

高調波検出継電器検査成績書

納入先

検査期日 年 月 日

工事番号

形 式	M-2C31	定 格 電 圧	—— V cont.	定 格 周 波 数	Hz
動 作 原 理	静 止 形	定 格 電 流	A cont.	動 作 表 示 器	
準 拠 規 格	JEC-174	整 定 範 囲	I : ~ A T : ~ s	素 子 型 式	MHH-31
制 御 電 圧	DC V			製 造 番 号	
第3調波検出用				器 具 番 号	

試験項目・試験結果

温度 ℃ 湿度 %

試験項目	試験内容	試験結果
構造検査	外観・構造・表示事項及び塗装	
絶縁抵抗試験	回路一括・外箱間：10MΩ以上（規格値）	
耐電圧試験	回路一括・外箱間：2.0kV 60Hz 1分間	
特性試験	（注）下記項目の試験を実施する。	

1. 制御電源開閉

制御電源の入切、低下、瞬断にて誤動作しないこと。

2. 動作値（試験周波数： Hz）

整 定	A	A	A	A	A	A
動 作 値	A	A	A	A	A	A
判定基準	各整定値の±10%以内					

3. 動作時間（試験周波数： Hz）

〔I整定：最小， 入力：0 → 整定の200%〕

T整定	最 小	最 大	判 定 基 準
	s	s	最大整定値の ±10%以内
動作時間	s	s	

4. 復帰時間（試験周波数： Hz）

〔I整定：最小， T整定：最大， 入力：整定の200% → 0〕

復 帰 時 間	判 定 基 準
ms	300ms以内

5. 周波数特性〔I整定：最小〕（右端の（ ）内は試験周波数を示す。）

- イ) 整定値の2.8倍の基本波を印加して動作しないこと。（ Hz）
- ロ) 整定値の4倍の第2調波を印加して動作しないこと。（ Hz）
- ハ) 整定値の6倍の第5調波を印加して動作しないこと。（ Hz）

承認	作成